



ありがとう 六年生！

六送会

2月22日（木）六送会を行いました。児童会の引継ぎや神楽の引継ぎ、全校での交流を行いました。この会は、新執行部と5年生が中心となって企画、運営を行いました。当日まで各学年では、臨時代表委員会で決まったことをもとに準備をしてきました。1年生はメダルづくり。2年生は神楽の引継ぎ。3年生は感謝のお手紙。4年生は似顔絵。5年生は運営に向けての具体化と準備。在校生が丸となって6年生のために準備を進めました。このようにみんなの気持ちを一つにできたのは、この1年間6年生が学校のために様々な場面で活動してきたからです。そんな6年生への感謝を込めた心に残る時間となりました。



【6年生と1年生が手をつないで入場】

【神楽の引継ぎ】



【6年生との交流の一コマ】



【6年生からのお礼の一コマ】

JRC の精神

能登へとどけ！

1 月 1 日、元旦から能登地方を襲った地震。建物の倒壊や津波等多くの方々の命を奪う結果となりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

平舘小学校児童会では、募金活動を行いました。毎朝児童会執行部や専門委員会の子も達が昇降口で募金活動を行いました。その結果 32,842 円の募金が寄せられ、日本赤十字社を通して被災地に贈られました。また、5 年生は今年度の稲作学習で収穫したもち米を販売した収益から、48,936 円を同じく日本赤十字社を通して贈りました。被災地の方々のために役立てて欲しいという願いからのことです。

どちらも、JRC の精神「自分が今、他の人のために何ができるかを考え、実行する」という実践目標から、自ら考え実践した子ども達。心の成長を感じました。被災地の 1 日も早い復興をお祈りいたします。

第 3 回学校運営協議会より

2 月 15 日（木）、今年度 3 回目の学校運営協議会を開催しました。お忙しいところ委員の皆様には、ご出席いただきありがとうございました。

今回は、この 1 年を振り返り来年度の本校の教育活動に向けてたくさんのご意見を頂戴いたしました。また、保護者の皆様に子ども達に願うことについてアンケート調査をいただきましたが、同様の内容について委員の皆様からもご意見をいただきました。

- ✓ 思いやる気持ちが見えてきていると感じる⇒授業場面で見かけた
- ✓ 相撲フェスティバルが開催できてよかった⇒PTA の協力もよかった
- ✓ 目標をもって達成までがんばってほしい⇒相撲もよい機会
- ✓ 人のために行動できるようになってほしい⇒いじめ防止にもつながる
- ✓ 何に挑戦したらいいのかわからない子もいるのではないかな⇒挑戦の場の提供
- ✓ 親を巻き込んだ学習の機会があってもよい⇒メディア等とともに学ぶ機会
- ✓ 祖父母も含めた学校に人が集まる環境づくりはどうか
- ✓ 家庭の中であたりまえをどう定着させていくのか考えたい



上記に簡単に記しましたが、本当にたくさんのご意見をいただきました。来年度に向けて貴重なご示唆をいただきました。今後も保護者、運営協議会、地域の皆様と共に子ども達のために何ができるのか、考えていきたいと思います。大変ありがとうございました。

ある日の出来事から

- ☆ 2 月 26 日（月）の朝のことです。雪がたくさん積もりましたが、昇降口前や子ども達が登校する歩道はすでに除雪してありました。ありがたいことだと思いながら押しボタン信号に向かいました。すると、国道から学校前の道路に下りる通路と、国道と歩道の境目はすっかり雪に覆われていました。「雪かきをもってこなくて失敗した。」と私が話すと、そこへ来たある男の子が「雪かきを持って来ましょうか。」と言うのです。お願いすると、なんと自分の分も雪かきを持ってきて、一緒に雪かきをしてくれたのです。心温まる一場面でした。担任に伝えて学級で、ほめてもらいました。ちなみに、朝の雪かきボランティアは、昼の放送で全校に紹介され、感謝されています。
- ☆ 継続している「校長先生からの挑戦状」。①最近寒くなって遊び場所が限られているせい？②学年末に向けてのやる気？理由は定かではありませんが、ポストに入っている枚数が多いのです。さらに、うれしいことが二つありました。一つ目は、残ったプリントは引き出しとは別のボックスに入れているのですが、そのプリントやそれよりも前のプリントを提出する子がいます。前のものは温めていたのでしょうか。すごいですね！二つ目は、「もっと難しいのを出してください。」と言われてしまいました。挑戦する心に感動しました。この気持ちが大きく広がることを願ってやみません。